
空に贈る言葉.

深愛 空架.

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

空に贈る言葉 .

【Nコード】

N2686L

【作者名】

深愛 空架 .

【あらすじ】

僕は君が大好きです .

伝えたい気持ちは言えなくて . . .

空へ向けて言葉を詠い続けた

君は今、何処で何をしていますか・・・？

+告白 ? (前書き)

+ 告白 ?

僕には好きな人が居るんだ。大好きな大好きな、一つ上の先輩は優しくて時に意地悪で・・・ずっと一緒にいたいと思えるような人伝えたい気持ちがあるのに、いつも伝えられないままで・・・僕の想いは空へと届くばかりだった。

先輩の名前は、「神城 空夜」(カミシロ クヤ)・・・容姿は茶色い髪を少し立ていて、少しつり目で・・・ちよつと悪戯が好きで普通の中学3年生。中学生の恋なんて 遊びとしか思われないだろうけれど、僕は彼が大好きで大好きで仕方がなかった。一日に一度でも彼と話せれば、その日はとても機嫌が良くなって目が合った日には、一日中鼻歌を歌っているとと言われることもあり・・・クラスに、いや学年に僕が先輩を好きだと知らない人は居ないくらいだ。

季節は5月、少し暑くなってきて運動をすれば汗をかくような。先輩の誕生日は・・・5月14日、ようするにあと数日で誕生日を向かえ、15歳になるんだ。僕はその日・・・ちよつど休日のその日に、告白しようと考えている。・・・大好きなだから、仕方ないでしょっ

ただ「好きです」だけじゃ物足りない、言葉だけじゃ自分が嫌だ、先輩は何がすきなんだろう、急に呼び出しても来てくれるだろうか、嫌なやつだと思われたいだろうか。

先輩のことを思えば思うほど、いろいろなことを考えてしまって何も出来なくなる自分が居た。優柔不断なわけじゃない、僕はいつだって決めるのがみんなより早いんだから優柔不断なわけがない。ただ、ただ 嫌われてしまうのが怖いだけ。

そしてある日、先輩が入院した事を知った。5月10日の事だった。

足が痛いと訴え、病院に行ったら 悪い結果だったのでしばらく入院すると聞いた。きつと、重い病気なんだろう、先生の顔が曇っていたのを僕は見逃さなかった。

さりげなく友達と、何処の病院の何号室かを聞き、メモ帳に書き入れた。

先輩の居ない学校は、なにか寂しくて物足りなくて、いつもよりずっと・・・つまらなかつた。どんな病気なんだろう、治るのだろうか命に関わるなんて事はない？いろいろな疑問が渦巻いて、僕を悩ませた。

そして日は 5月14日、先輩の誕生日だ。

僕は手作りのハンカチを持って、先輩の居るはずの病室へと向かった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2686/>

空に贈る言葉.

2010年11月22日20時52分発行